

Class 1 #1 Name: ザネリ

□ 【提出したもの】

You should keep a cat because it makes you feel relaxed. Besides you don't have to walk it every day. It is easier to keep a cat than a dog. Moreover you can keep it only inside.

総語数: 37 words

■ 内容についてのコメント

生徒さんへのコメント:

とても論理的な文章が書けていますね！特に、cat を飼うべき理由を複数挙げて、それを「Besides」「Moreover」などの接続詞を使って上手くつながられています。これは英作文の基本的なスキルとして大切なものです。

また、犬との比較を入れることで、より説得力のある文章になっています。読み手を説得するためのこうした工夫は素晴らしいです。

さらに、「リラックスできる」「毎日の散歩が不要」「室内で飼える」など、具体的なメリットを挙げているのも良いポイントです。

今回は、それぞれの理由についてもう少し詳しく説明を加えてみるのも良いかもしれません。例えば、「猫の温かい体温や柔らかい毛並みに触れるとリラックスできる」といった具合です。

とても良く書けている文章なので、この調子で頑張ってください！

■ 英文について（文法面での修正）

こんにちは。あなたの英作文を拝見しました。

全体的によく書けていますが、いくつか改善点を指摘させていただきます。

【修正後の文】

You should keep a cat because it makes you feel relaxed. Besides, you don't have to walk it every day. It is easier to keep a cat than a dog. Moreover, you can keep it only inside.

【修正点】

1. "Besides" と "Moreover" の後にはカンマ(,)が必要です。

これらは接続副詞なので、その後にカンマを入れることで文章がより読みやすくなります。

【コメント】

とても良い内容の英作文ですね。猫と犬の飼育の違いについて、論理的に説明できています。

特に、"it makes you feel relaxed"や"It is easier to keep a cat than a dog"など、比較表現も上手く使えていますね。

カンマの使い方に気をつければ、さらに読みやすい文章になります。

これからも頑張ってください！

Class 1 #1 Name: ザネリ

■ 文法的正確さの4段階評価(A, B, C, D), およびその根拠

評価: A

根拠説明:

この英作文は文法的な正確さの観点からほぼ完璧です。強いて言えば、"Besides" と "Moreover" の後にカンマを入れた方が望ましいという点がありますが、これは意味の読み取りに全く支障をきたさない軽微な問題です。文構造は全て正確で、主語と動詞の関係、時制の使用、比較級の形式なども適切です。接続詞の使用も論理的で、各文がスムーズにつながっています。伝えたい内容（猫を飼うことの利点）が明確に理解できる文章となっています。

【評価基準】

評価 A	本文の修正が不要、またはエラーが 1~2 個あっても意味の読み取りに支障が無いエラーであり、伝えたい内容が明快に理解できる。
評価 B	全体で 3 カ所以上の修正が必要、あるいは意味内容に関わるエラーが 1 つ程度である。
評価 C	数個の節ごとに 1 つの修正が必要であるか、複数の意味内容に関わるエラーの存在によって、伝えたい内容の理解に部分的に困難が生じている。
評価 D	全体的に修正が必要であり、伝えたい内容の理解が困難である

*できれば、修正を踏まえてもう一度、今度は手書きで書いてみて下さい。

*文法の修正で分からない箇所があれば、「< >という表現と、< >という表現はどう違いますか」など聞いてみましょう。近くに先生がいなければ、ネット上で使える AI ツールに質問してみましょう。

[参考] <https://transable.net/> この「AI に尋ねる」で「[テキスト A]と[テキスト B]の違いは」という質問項目を選んで聞いてみて下さい。



Class 1 #2 Name: やまねこ

□ 【提出したもの】

Keeping a cat is good for you. It helps you feel relax and not lonely. Cats eats little food and they are quiet. You should keep one to enjoy your life better.

総語数: 32 words

■ 内容についてのコメント

生徒さんへのコメント：

とても良い内容の英作文ですね！猫を飼うことの利点を、心理面（リラックスできる、寂しくない）と実用面（餌が少なく済む、静か）の両方から説明できていて、説得力がありますよ。特に、最後の文で「人生をより楽しむために飼うべき」という結論につなげているのが上手です。

文章の構成もシンプルで分かりやすく、読み手に伝えたいメッセージがはっきりと伝わってきます。

細かな文法の点（relax の形や、eats の単数・複数）を直すともっと良くなりますが、それは次のステップとして、まずはこのように自分の考えを英語で表現できていることを誇りに思ってください！

これからも、自分の考えや経験を英語で表現する練習を続けていってくださいね。応援しています！

■ 英文について（文法面での修正）

こんにちは。あなたの英作文を拝見しました。

全体的によく書けていますが、いくつか文法的な修正点があります。

修正箇所：

1. "feel relax" → "feel relaxed"

- relax は動詞、relaxed は形容詞です。ここでは形容詞が必要です。

2. "Cats eats" → "Cats eat"

- 主語の Cats は複数形なので、動詞は eat を使います。三単現の s は不要です。

修正後の文章：

Keeping a cat is good for you. It helps you feel relaxed and not lonely. Cats eat little food and they are quiet. You should keep one to enjoy your life better.

コメント：

とても良い内容の英作文ですね！猫の良さがよく伝わってきます。

特に最後の文で You should keep one to enjoy your life better.と、読者への提案を入れているのが素晴らしいです。

上記の2点の文法的な修正点に気をつければ、さらに良い英作文になりますよ。

これからも頑張ってください！

■ 文法的正確さの4段階評価(A, B, C, D)，およびその根拠

評価：B

Class 1 #2 Name: やまねこ

根拠:

この英作文には、以下の3つの文法的エラーが存在します:

1. "feel relax" → "feel relaxed" (形容詞の形が必要)
2. "Cats eats" → "Cats eat" (主語が複数なので動詞の三単現のsは不要)

これらのエラーは存在するものの、文の意味理解を大きく妨げるものではありません。全体的な文構造は適切で、伝えたい内容は明確に理解できます。エラーの数が3箇所以上という基準には該当しませんが、"feel relax"は意味内容に関わるエラーと考えられるため、評価Bが適切です。文法的な正確さという観点では、これらの点を修正することで、より完璧な英文になります。

【評価基準】

評価 A	本文の修正が不要、またはエラーが1~2個あっても意味の読み取りに支障が無いエラーであり、伝えたい内容が明快に理解できる。
評価 B	全体で3カ所以上の修正が必要、あるいは意味内容に関わるエラーが1つ程度である。
評価 C	数個の節ごとに1つの修正が必要であるか、複数の意味内容に関わるエラーの存在によって、伝えたい内容の理解に部分的に困難が生じている。
評価 D	全体的に修正が必要であり、伝えたい内容の理解が困難である

*できれば、修正を踏まえてもう一度、今度は手書きで書いてみて下さい。

*文法の修正で分からない箇所があれば、「< >という表現と、< >という表現はどう違いますか」など聞いてみましょう。近くに先生がいなければ、ネット上で使えるAIツールに質問してみましょう。

[参考] <https://transable.net/> この「AIに尋ねる」で「[テキストA]と[テキストB]の違いは」という質問項目を選んで聞いてみて下さい。



Class 1 #3 Name: 喜助

□ 【提出したもの】

If you keep a cat, your life will became more better. Cats are friendly and always play with you. You don't has to walk them like dogs. Keeping cat is very easy and fun.

総語数: 34 words

■ 内容についてのコメント

生徒さんへのコメント:

猫の魅力についてとても分かりやすく書けていますね！特に、犬との比較で猫の飼いやすさを説明している点が上手です。読んでいて、あなたが猫のことを本当に好きなんだということが伝わってきました。文法的な小さな修正点はありますが、伝えたいメッセージがしっかりと読み手に届く文章になっています。特に、"Cats are friendly and always play with you"という文は、完璧な文になっていて素晴らしいです！これからも、自分の好きなことについて積極的に英語で表現してってください。あなたの英語力は確実に伸びていると感じます。次回は、猫の具体的な遊び方や、猫との思い出についても書いてみると、さらに魅力的な文章になると思います！頑張ってください！

■ 英文について（文法面での修正）

こんにちは。あなたの英文を確認しました。

以下の4点を修正しましょう：

1. "will became" → "will become"
(became は過去形です。未来のことを表現する時は原形の become を使います)
2. "more better" → "better"
(better はすでに比較級なので、more は不要です)
3. "don't has" → "don't have"
(三人称単数以外では原形の have を使います)
4. "Keeping cat" → "Keeping a cat"
(可算名詞の単数形には a/an が必要です)

修正後の文章：

If you keep a cat, your life will become better. Cats are friendly and always play with you. You don't have to walk them like dogs. Keeping a cat is very easy and fun.

全体的に良く書けていますね！猫の良さがよく伝わってきます。

特に、dogs と比較して説明している部分は効果的です。

これからも頑張って英作文の練習を続けてください！

Class 1 #3 Name: 喜助

■ 文法的正確さの4段階評価(A, B, C, D), およびその根拠

評価: B

根拠:

この英文文には、以下の3つの文法的エラーが存在します:

1. "will became" → "will become" (時制の誤り)
2. "more better" → "better" (比較級の重複)
3. "don't has" → "don't have" (三単現の誤用)
4. "Keeping cat" → "Keeping a cat" (冠詞の欠如)

しかし、これらのエラーは文の意味理解を大きく妨げるものではありません。伝えたい内容(猫を飼うことの利点)は明確に理解できます。全体で4つの修正が必要ですが、意味内容に関わる深刻なエラーはないため、評価基準のBに該当します。

【評価基準】

評価 A	本文の修正が不要、またはエラーが1~2個あっても意味の読み取りに支障が無いエラーであり、伝えたい内容が明快に理解できる。
評価 B	全体で3カ所以上の修正が必要、あるいは意味内容に関わるエラーが1つ程度である。
評価 C	数個の節ごとに1つの修正が必要であるか、複数の意味内容に関わるエラーの存在によって、伝えたい内容の理解に部分的に困難が生じている。
評価 D	全体的に修正が必要であり、伝えたい内容の理解が困難である

*できれば、修正を踏まえてもう一度、今度は手書きで書いてみて下さい。

*文法の修正で分からない箇所があれば、「< >という表現と、< >という表現はどう違いますか」など聞いてみましょう。近くに先生がいなければ、ネット上で使えるAIツールに質問してみましょう。

[参考] <https://transable.net/> この「AIに尋ねる」で「[テキストA]と[テキストB]の違いは」という質問項目を選んで聞いてみて下さい。



Class 1 #4 Name: 小狐

□ 【提出したもの】

You should keep a cat because they can talk to moon. When you are sleep, the cat will give you happy dreams. Also, cats don't like carrot, so you don't need buy vegetable for them.

総語数: 35 words

■ 内容についてのコメント

生徒さんへ

猫についての想像力豊かな文章を書いていますね！特に「猫が月と話せる」という表現がとても詩的で素敵です。また、「猫が幸せな夢をくれる」というアイデアも、猫の神秘的なイメージをうまく表現できています。英語で自分の考えを表現することは簡単ではありませんが、あなたは自分の想像力を活かして面白い文章を書くことができています。これはとても素晴らしい才能ですよ。

文法的な部分を少し改善すれば、さらに素晴らしい文章になると思います。でも、何より大切なのは、このように自分の考えを英語で表現しようとするチャレンジ精神です。

これからも、このような創造的な文章を書き続けてください。あなたの想像力と英語力がさらに成長していくことを楽しみにしています！

がんばって！

■ 英文について（文法面での修正）

生徒さんへのフィードバックです：

猫についての興味深い文章をありがとうございます！いくつかの点を修正させていただきます。

修正後の文章：

You should keep a cat because they can talk to the moon. When you are sleeping, the cat will give you happy dreams. Also, cats don't like carrots, so you don't need to buy vegetables for them.

主な修正点：

1. "talk to moon" → "talk to the moon"
- 「月」を表す場合は定冠詞の the が必要です。
2. "you are sleep" → "you are sleeping"
- sleep は動詞なので、進行形にする場合は~ing が必要です。
3. "carrot" → "carrots"
- 一般的な事実を述べる場合は複数形を使います。
4. "need buy" → "need to buy"
- need の後に動詞を使う場合は、to が必要です。

全体的に素晴らしい英文が書けています！特に、猫の神秘的なイメージをうまく表現できていますね。これからも頑張ってください！

Class 1 #4 Name: 小狐

■ 文法的正確さの4段階評価(A, B, C, D), およびその根拠

評価: B

根拠:

この英作文には、以下のような文法的エラーが見られます:

1. "talk to moon" → "talk to the moon" (定冠詞の欠如)
2. "when you are sleep" → "when you are sleeping" (動詞の形式の誤り)
3. "don't need buy" → "don't need to buy" (不定詞の to の欠如)
4. "vegetable" → "vegetables" (単数・複数の誤り)

全体で4つの文法的エラーが存在しますが、これらのエラーは文の意味理解を大きく妨げるものではありません。伝えたい内容(猫を飼うことの利点)は明確に理解できます。エラーの数は3つ以上ありますが、意味内容に深刻な影響を与えるものではないため、評価Bが適切だと判断しました。

【評価基準】

評価 A	本文の修正が不要、またはエラーが1~2個あっても意味の読み取りに支障が無いエラーであり、伝えたい内容が明快に理解できる。
評価 B	全体で3カ所以上の修正が必要、あるいは意味内容に関わるエラーが1つ程度である。
評価 C	数個の節ごとに1つの修正が必要であるか、複数の意味内容に関わるエラーの存在によって、伝えたい内容の理解に部分的に困難が生じている。
評価 D	全体的に修正が必要であり、伝えたい内容の理解が困難である

*できれば、修正を踏まえてもう一度、今度は手書きで書いてみて下さい。

*文法の修正で分からない箇所があれば、「< >という表現と、< >という表現はどう違いますか」

など聞いてみましょう。近くに先生がいなければ、ネット上で使えるAIツールに質問してみましょう。

[参考] <https://transable.net/> この「AIに尋ねる」で「[テキストA]と[テキストB]の違いは」という質問項目を選んで聞いてみて下さい。



Class 2 #1 Name: 山猫博士

□ 【提出したもの】

Keeping a cat is good because they can watch TV with you. If you feel boring, the cat will tell funny joke. Cats are very small, so you can keep it in your pocket and take to school.

総語数: 38 words

■ 内容についてのコメント

生徒さんへ

猫への愛情がとても伝わってくる楽しい文章ですね！猫と一緒にテレビを見るという発想は、とても温かい家族的な情景が目につかびます。また、猫が飼い主を楽しませてくれるという観察もよく分かります。

英語の表現については、以下のような点を意識すると、さらに素敵な文章になりますよ。

- feel boring → feel bored (「退屈な」は bored)

- tell funny joke → tell funny jokes (複数形)

- take to school → take to school with you

特に、猫の性格や行動をよく観察していることが分かり、その視点がユニークで面白いです。このような独創的な発想を大切にしながら、これからも英語で表現することを楽しんでください！

次回は、あなたの猫との日常生活について、もっと詳しく教えてくれると嬉しいです。頑張ってくださいね！

■ 英文について（文法面での修正）

生徒さんへのフィードバックです：

猫についての文章、とても楽しく読ませていただきました！

以下の点を修正すると、さらに良い英文になりますよ。

1. "they can watch TV with you"

→ "it can watch TV with you"

(1匹の猫について話している場合は、theyではなくitを使います)

2. "If you feel boring"

→ "If you feel bored"

(「退屈な」という感情を表現する場合は、boredを使います。boringは「退屈させる」という意味です)

3. "tell funny joke"

→ "tell funny jokes"

(jokeは数えられる名詞なので、複数形で使うか、aをつけて "tell a funny joke" とします)

4. "take to school"

→ "take it to school"

(takeの目的語としてitが必要です)

また、残念ながら実際には猫をポケットに入れて学校に連れて行くことはできませんね。

でも、猫への愛情が伝わってくる楽しい文章でした！

Class 2 #1 Name: 山猫博士

修正後の文章：

Keeping a cat is good because it can watch TV with you. If you feel bored, the cat will tell funny jokes. Cats are very small, so you can keep it in your pocket and take it to school.

■ 文法的正確さの4段階評価(A, B, C, D)，およびその根拠

評価：C

根拠説明：

この英作文には、文法的な誤りが複数箇所で見られ、意味内容の理解に部分的な困難が生じています。具体的な問題点として：

1. "feel boring" は "feel bored" が正しい
2. "tell funny joke" は冠詞が必要で "tell a funny joke" が正しい
3. "take to school" は "take it to school" とすべき
4. 猫がジョークを言うという非現実的な表現は、文法以前の意味的な問題

これらのエラーにより、特に2番目の文は意図した内容の理解が困難です。ただし、1文目と3文目は文法的な小さな誤りはあるものの、伝えたい内容は概ね理解可能です。全体として、各文に1つ程度の修正が必要な状態であり、評価Cが適切と判断しました。

【評価基準】

評価 A	本文の修正が不要、またはエラーが1～2個あっても意味の読み取りに支障が無いエラーであり、伝えたい内容が明快に理解できる。
評価 B	全体で3カ所以上の修正が必要、あるいは意味内容に関わるエラーが1つ程度である。
評価 C	数個の節ごとに1つの修正が必要であるか、複数の意味内容に関わるエラーの存在によって、伝えたい内容の理解に部分的に困難が生じている。
評価 D	全体的に修正が必要であり、伝えたい内容の理解が困難である

*できれば、修正を踏まえてもう一度、今度は手書きで書いてみて下さい。

*文法の修正で分からない箇所があれば、「< >という表現と、< >という表現はどう違いますか」など聞いてみましょう。近くに先生がいなければ、ネット上で使えるAIツールに質問してみましょう。

【参考】<https://transable.net/> この「AIに尋ねる」で「[テキストA]と[テキストB]の違いは」という質問項目を選んで聞いてみて下さい。



Topic: 1 . You should study at Tokyo Gakugei University. / 高校1年

Class 2 #2 Name: かまねこ

□ 【提出したもの】

You should to study at Tokyo Gakugei University. It have very good teacher and also many students from differents place. The campus is big and there is a lot of events you can join. Studying here will make you succes in future.

総語数: 42 words

■ 内容についてのコメント

生徒さんへのコメント：

東京学芸大学についての英作文、とても良く書けていますね！大学の良い点をしっかりと伝えようとする姿勢が素晴らしいです。特に、良い先生がいることや、様々な地域からの学生がいること、キャンパスの規模、イベントの充実度など、具体的な魅力を挙げられているのが良いですね。

文章の構成もしっかりしていて、読み手に大学の魅力が伝わってきます。これからさらに英語力を伸ばしていくために、動詞の使い方（have を has に）や、複数形の表現（differents を different に）などの文法面に少し気をつけると、もっと素晴らしい文章になりそうです！

あなたの英語学習に対する意欲が伝わってきました。これからも頑張って書き続けてくださいね。応援しています！

■ 英文について（文法面での修正）

生徒さんへのフィードバックです：

あなたの東京学芸大学についての文章を添削させていただきました。

以下が訂正箇所です：

原文：You should to study at Tokyo Gakugei University.

訂正：You should study at Tokyo Gakugei University.

(should の後は原形動詞を使います)

原文：It have very good teacher

訂正：It has very good teachers

(主語が It なので has を使います。また、複数の教員がいると思われるので teachers と複数形にしました)

原文：differents place

訂正：different places

(different は形容詞なので s は不要です。place は複数形の places にします)

原文：succes in future

訂正：successful in the future

(success は名詞なので、形容詞の successful を使います。また、the future と定冠詞をつけます)

全体の訂正文：

You should study at Tokyo Gakugei University. It has very good teachers and also many students

Topic: 1 . You should study at Tokyo Gakugei University. / 高校1年

Class 2 #2 Name: かまねこ

from different places. The campus is big and there is a lot of events you can join. Studying here will make you successful in the future.

とても良い内容の文章が書けています！大学の良い点がよく伝わってきます。
これからも頑張って英作文の練習を続けてください！

■ 文法的正確さの4段階評価(A, B, C, D)，およびその根拠

評価：C

根拠説明：

この英作文には、基本的な文法エラーが複数箇所に存在します。主な問題点として、"should to study"（正しくは"should study"）、"It have"（正しくは"It has"）、"different places"（正しくは"different places"）、"succes"（正しくは"successful"）があります。これらのエラーは、助動詞の用法、主語と動詞の一致、形容詞の使用法、スペリングなど、基本的な文法規則に関わるものです。ただし、文の基本構造は概ね保たれており、伝えようとしている内容は理解可能です。エラーの頻度は「数個の節ごとに1つ」という評価Cの基準に合致し、内容理解に部分的な支障をきたす程度であると判断されます。

【評価基準】

評価 A	本文の修正が不要、またはエラーが1～2個あっても意味の読み取りに支障が無いエラーであり、伝えたい内容が明快に理解できる。
評価 B	全体で3カ所以上の修正が必要、あるいは意味内容に関わるエラーが1つ程度である。
評価 C	数個の節ごとに1つの修正が必要であるか、複数の意味内容に関わるエラーの存在によって、伝えたい内容の理解に部分的に困難が生じている。
評価 D	全体的に修正が必要であり、伝えたい内容の理解が困難である

*できれば、修正を踏まえてもう一度、今度は手書きで書いてみて下さい。

*文法の修正で分からない箇所があれば、「< >という表現と、< >という表現はどう違いますか」など聞いてみましょう。近くに先生がいなければ、ネット上で使えるAIツールに質問してみましょう。

[参考] <https://transable.net/> この「AIに尋ねる」で「[テキストA]と[テキストB]の違いは」という質問項目を選んで聞いてみて下さい。



Topic: 1 . You should study at Tokyo Gakugei University. / 高校1年

Class 2 #4 Name: ブドリ

□ 【提出したもの】

Tokyo Gakugei University is best place for study. You can learn many subjects and meet new friend. The library have so many book to read. I think you should go there because it make your dream comes true.

総語数: 38 words

■ 内容についてのコメント

生徒さんへのコメント:

東京学芸大学への熱意が伝わってくる素晴らしい英作文ですね！特に、図書館や多様な学習機会について具体的に触れているのが良いポイントです。

文章の構成もしっかりしていて、「なぜ東京学芸大学が良いのか」という理由を順序立てて説明できています。また、最後に読者への推薦文で締めくくっているのも効果的です。

さらに良い文章にするためのアドバイスとしては、具体例をもう少し加えると、より説得力のある文章になりそうです。例えば、どんな科目が学べるのか、どんな本が図書館にあるのかなど、あなたが特に興味を持っている部分について書き加えてみてはどうでしょうか？

全体的に、あなたの大学への期待と夢が感じられる、とても良い文章に仕上がっています。これからも頑張って英作文の練習を続けてくださいね！

■ 英文について（文法面での修正）

生徒さんへのフィードバックです:

あなたの文章は全体的な意味はよく伝わってきます。以下の点を修正すると、より正確な英語になります:

1. "Tokyo Gakugei University is best place for study."

→ "Tokyo Gakugei University is the best place for studying."

・最上級の前には "the" が必要です

・"for study" は "for studying" がより自然です

2. "meet new friend"

→ "meet new friends"

・複数の友達という意味なので、複数形にしましょう

3. "The library have so many book"

→ "The library has so many books"

・主語が単数 (library) なので、動詞は "has" を使います

・"book" は複数形の "books" にします

4. "it make your dream comes true"

→ "it makes your dreams come true"

・主語が "it" なので、動詞は "makes" です

・"dream" も複数形の "dreams" の方が自然です

とても良い内容の文章ですね。東京学芸大学への思いがよく伝わってきます。

Topic: 1 . You should study at Tokyo Gakugei University. / 高校1年

Class 2 #4 Name: ブドリ

これらの点を直すと、さらに素晴らしい文章になりますよ。頑張ってください！

■ 文法的正確さの4段階評価(A, B, C, D), およびその根拠

評価: B

根拠説明:

この英作文には、以下のような文法的エラーが見られます:

1. "is best place" → "is the best place" (冠詞の欠如)
2. "for study" → "for studying" (動名詞の使用が適切)
3. "friend" → "friends" (複数形が必要)
4. "have" → "has" (三人称単数の動詞活用)
5. "book" → "books" (複数形が必要)
6. "make" → "makes" (三人称単数の動詞活用)
7. "comes" → "come" (不要な-s)

全体で7箇所の文法的な修正が必要ですが、これらのエラーがあっても文の意味自体は十分理解可能です。基本的な文構造は保たれており、伝えたい内容は明確です。したがって、「全体で3カ所以上の修正が必要」という評価Bの基準に該当します。

【評価基準】

評価 A	本文の修正が不要、またはエラーが1~2個あっても意味の読み取りに支障が無いエラーであり、伝えたい内容が明快に理解できる。
評価 B	全体で3カ所以上の修正が必要、あるいは意味内容に関わるエラーが1つ程度である。
評価 C	数箇の節ごとに1つの修正が必要であるか、複数の意味内容に関わるエラーの存在によって、伝えたい内容の理解に部分的に困難が生じている。
評価 D	全体的に修正が必要であり、伝えたい内容の理解が困難である

*できれば、修正を踏まえてもう一度、今度は手書きで書いてみて下さい。

*文法の修正で分からない箇所があれば、「< >という表現と、< >という表現はどう違いますか」など聞いてみましょう。近くに先生がいなければ、ネット上で使えるAIツールに質問してみましょう。

[参考] <https://transable.net/> この「AIに尋ねる」で「[テキストA]と[テキストB]の違いは」という質問項目を選んで聞いてみて下さい。

Class 2 #9 Name: どんぐり

□ 【提出したもの】

You should to keep a cat. It is very cute and it make you happy. Cats doesn't need to much care, and they are clean. I think you will not regret to having a cat.

総語数: 35 words

■ 内容についてのコメント

生徒さんへ

猫の魅力について、とても分かりやすく説明できていますね！猫の性格や特徴をよく理解していることが伝わってきます。特に、猫が清潔で、お世話もそれほど大変ではないという実用的な情報も含めているのは、とても良いポイントです。

文章の構成も、「なぜ猫を飼うべきか」という理由を順序立てて説明できています。読み手を説得する力のある文章になっています。

英語の表現にはまだ改善の余地がありますが、自分の考えを英語で表現しようとする姿勢がとても素晴らしいです。これからも、どんどん英語で自分の意見を発信していきましょう！

今回は、動詞の活用（三人称単数のsなど）に気をつけて書いてみましょう。あなたならきっとできます！がんばって！

■ 英文について（文法面での修正）

生徒さんへのフィードバックです：

猫についての素敵な英文を書いていますね！いくつか文法的な修正点がありますので、一緒に見ていきましょう。

修正後の文：

You should keep a cat. It is very cute and it makes you happy. Cats don't need too much care, and they are clean. I think you will not regret having a cat.

修正点：

1. "should to keep" → "should keep"

- should の後ろは動詞の原形を使います。to は不要です。

2. "make" → "makes"

- 主語が"it"（単数）なので、動詞は"makes"になります。

3. "doesn't" → "don't"

- 主語が"Cats"（複数）なので、動詞は"don't"を使います。

4. "to much" → "too much"

- 「～すぎる」という意味を表す場合は"too"を使います。

5. "regret to having" → "regret having"

- regret の後ろは動名詞（～ing）を直接使います。to は不要です。

全体的によく書けています！特に、文章の流れがとても自然です。これらの点に気をつけると、さらに良い

Class 2 #9 Name: どんぐり

英文になりますよ。頑張ってください！

■ 文法的正確さの4段階評価(A, B, C, D), およびその根拠

評価: B

根拠説明:

この英作文には、文法的な誤りが4箇所存在します:

1. "should to keep" → "should keep" (toは不要)
2. "make" → "makes" (3人称単数の-s)
3. "doesn't" → "don't" (複数形の cats に対する動詞の一致)
4. "regret to having" → "regret having" (regret の後は gerund を使用)

しかし、これらの文法的誤りがあっても、文章全体の意味は明確に理解できます。伝えたい内容(猫を飼うことの利点)は十分に伝わってきます。エラーの数は3箇所以上ありますが、意味内容の理解を大きく妨げるものではないため、評価基準のBに該当します。

【評価基準】

評価 A	本文の修正が不要、またはエラーが1~2個あっても意味の読み取りに支障が無いエラーであり、伝えたい内容が明快に理解できる。
評価 B	全体で3カ所以上の修正が必要、あるいは意味内容に関わるエラーが1つ程度である。
評価 C	数個の節ごとに1つの修正が必要であるか、複数の意味内容に関わるエラーの存在によって、伝えたい内容の理解に部分的に困難が生じている。
評価 D	全体的に修正が必要であり、伝えたい内容の理解が困難である

*できれば、修正を踏まえてもう一度、今度は手書きで書いてみて下さい。

*文法の修正で分からない箇所があれば、「< >という表現と、< >という表現はどう違いますか」など聞いてみましょう。近くに先生がいなければ、ネット上で使えるAIツールに質問してみましょう。

【参考】 <https://transable.net/> この「AIに尋ねる」で「[テキストA]と[テキストB]の違いは」という質問項目を選んで聞いてみて下さい。



Class 3 #1 Name: 熊の親方

□ 【提出したもの】

You should become a teacher because it is a easy job. Teachers only write on board and talk to students. They has long vacations and don't need work hard. I think you will like to being a teacher.

総語数: 38 words

■ 内容についてのコメント

生徒さんへのコメント:

教職について興味を持っているのは素晴らしいですね！教師という職業について自分なりの考えを英語で表現しようとする姿勢が良いと思います。

ただ、実は教師の仕事は授業中に見える部分（板書や生徒との会話）以外にも、授業の準備や教材作成、生徒一人一人の学習状況の把握、保護者との連絡、部活動の指導など、たくさん大切な仕事があります。

あなたが教師に興味を持っているようなので、実際の先生方の日常をもっと詳しく観察してみると、新しい発見があるかもしれませんね。そうした観察をもとに、もう一度英語で教師の仕事について書いてみませんか？

文章を書く力はとても伸びてきていますので、これからも自分の考えを英語で表現する練習を続けていきましょう！

■ 英文について（文法面での修正）

生徒さんへのフィードバックです:

この英文には以下の文法的な間違いがあります。訂正した部分を確認してください。

1. "a easy job" → "an easy job"

（母音で始まる単語の前では、不定冠詞は "a" ではなく "an" を使います）

2. "write on board" → "write on the board"

（特定の黒板を指す場合は、定冠詞 "the" が必要です）

3. "They has" → "They have"

（主語が複数形の "They" の場合、動詞は "have" を使います）

4. "don't need work" → "don't need to work"

（need の後に動詞を使う場合は、to 不定詞の形にする必要があります）

5. "like to being" → "like being"

（"like + 動名詞" または "like to + 動詞の原形" が正しい形です）

訂正後の文章:

You should become a teacher because it is an easy job. Teachers only write on the board and talk to students. They have long vacations and don't need to work hard. I think you will like being a teacher.

コメント:

文法的な間違いはありましたが、自分の考えを英語で表現しようとする姿勢は素晴らしいですね。ただし、

Class 3 #1 Name: 熊の親方

教職の仕事内容については、実際にはもっと多くの重要な責任があります。教師は授業の準備、生徒の指導、保護者との連絡、課題の採点など、様々な仕事をこなしています。これらの点も考慮に入れて、職業選択を考えてみてください。

頑張って英語の学習を続けましょう！

■ 文法的正確さの4段階評価(A, B, C, D), およびその根拠

評価: C

根拠説明:

この英文文には、基本的な文法エラーが複数箇所に見られます。具体的には:

1. "a easy job" (正: an easy job) という冠詞の誤り
2. "They has" (正: They have) という主語と動詞の一致の誤り
3. "don't need work" (正: don't need to work) という不定詞の欠落
4. "like to being" (正: like being) という動名詞の使い方の誤り

これらのエラーは、文ごとに1つ程度の修正が必要な状態であり、特に最後の文では意味の理解に若干の困難が生じます。ただし、文章全体の意図は理解可能な範囲内であるため、評価Dほど深刻ではありません。以上の理由から、評価Cが適切だと判断しました。

【評価基準】

評価 A	本文の修正が不要、またはエラーが1~2個あっても意味の読み取りに支障が無いエラーであり、伝えたい内容が明快に理解できる。
評価 B	全体で3カ所以上の修正が必要、あるいは意味内容に関わるエラーが1つ程度である。
評価 C	数個の節ごとに1つの修正が必要であるか、複数の意味内容に関わるエラーの存在によって、伝えたい内容の理解に部分的に困難が生じている。
評価 D	全体的に修正が必要であり、伝えたい内容の理解が困難である

*できれば、修正を踏まえてもう一度、今度は手書きで書いてみて下さい。

*文法の修正で分からない箇所があれば、「< >という表現と、< >という表現はどう違いますか」

など聞いてみましょう。近くに先生がいなければ、ネット上で使えるAIツールに質問してみましょう。

【参考】 <https://transable.net/> この「AIに尋ねる」で「[テキストA]と[テキストB]の違いは」という質問項目を選んで聞いてみて下さい。

